

武藤ようじ政治瓦版

関・美濃・羽島・各務原・山県・瑞穂・本巣・岐南・笠松・北方・柳津

2010年

6月号

vol.3

■ホームページ <http://www.mutou-youji.jp> ■Eメールアドレス info@mutou-youji.jp

平成22年6月1日発行 発行/岐阜県第三選挙区支部

「参院選」民主過半数を阻止します!暴走は絶対に許さない!

総選挙で民意を得たのだからと、国会法のルールを破るのが政治主導といわんばかりに、やりたい放題の民主党政権。官僚を排除し有識者会議も持たないばかりか、野党だけでなく与党議員の意見さえ聞かず、強行採決に踏み切る、まさに民主党は独裁政権の片鱗を見せはじめました。野党時代に批判するばかりであった民主党が、政治における責任と党の自覚を持たず、このまま見識のない政治判断でただ選挙目当ての公約実現に走れば、我が国の国家存続さえも脅かします。

民主党の政治では財政が破綻し、国際協調が図られないばかりか国際競争にも打ち負かされ、一方国家の要である教育をないがしろにし、誠実な民族性や日本人の誇りを失わせる国家にさせてしまうのです。

自民党は衆議院選挙の反省を真摯にふまえ、政権抗争に終始し驕った国民不在の政治と決別し、民主党政権に楔を打ち込み、新たな我が国の活力を創成すべく、政権奪還を図ります。自民党ならではの日本の夢と活力ある社会をお示しする『実現できるマニフェスト』骨子を発表しました。

この内容は現在の経済情勢をふまえてデフレの早期脱却と景気回復のために雇用創出を第一とし、向こう3年間で金融政策、税、成長戦略など政策を総動員し、雇用確保や所得増の実現を目指します。勿論省庁権益や政策の縦割りの弊害を排除し横断的な真の政治主導を講ずることが必要です。一方大きな課題である財政再建については、経済を立て直してから、消費税引き上げを含む税制の抜本改革を実施しますが、財政健全化へ向けて立法化も実行します。安心できる社会保障制度を確立、普通に頑張る人が当たり前になる社会を実現するために財源あつての政策を目指します。

夏の参議院選挙は、去年の衆議院選挙のように政権交代を目指す選挙ではありません。しかし、政権の枠組みを変えることは出来るのです。皆さんの投票で、民主党が衆議院で過半数を占めている状況を変えることは出来ませんが、参議院の構成を変えることで、「民主党中心の政権の枠組みに過半数を持たせない」ことが実現できます。参議院でも民主党中心の枠組みが過半数を握れば、何の歯止めもかけられません。次の衆議院選挙は最大3年間ありませんから、今後3年間、民主党小沢前幹事長の独裁体制が続くことになるのです。

鳩山首相退陣!究極の選挙対策!!

鳩山政権が終わったからといって、民主党に果たして国民を守り、日本を立て直す政権能力があるのでしょうか。迷走に迷走を重ね、出来もしない公約を掲げ結局は放り出した、この責任は鳩山首相一人だけの問題ではなく民主党の責任なのです。

政策より何よりも票集めを第一とする民主党政治にとって、この退陣はまさに究極の選挙対策なのです。選挙目当ての政権ならば、いつまでも国民不在の政治から立ち戻れません。この国はどうなるのか?この国をどうするのか?まっとうな政治を国民は求めています。この国のことを真剣に考えているならば民意に問いたらいかがでしょう。

武藤ようじ政治瓦版

関・美濃・羽島・各務原
山県・瑞穂・本巣
岐南・笠松・北方・柳津

2010年
6月号
vol.3

平成22年6月1日発行 発行/岐阜県第三選挙区支部

今月の論点 危機管理能力に欠ける民主党政権の危うさ

4月20日宮崎県で確認された口蹄疫問題で、自民党は翌日には現地に視察団を派遣、谷垣総裁も急遽現地入りし(4月28日)、過去の経験値から素早い対応をいたしました。現地での意見交換を踏まえ、政府に対し三度にわたり申し入れを行ってきました。平成12年に発生した際は、民主党政権の迅速な対応により処分された家畜は740頭にとどまりましたが、今回は13万頭を超える甚大な被害が出ています。農業畜産業者の方々の声を無視し、ゴールデンウィークのキューバ等への外遊や選挙活動を優先した赤松農相の無責任は言語道断です。赤松農相が現地入りしたのは発生から3週間もたった5月10日でした。まずは谷垣総裁が言われるように党派を超えて協力し、被害拡大阻止に全力を尽くさなくてはなりません。そして問題解決後、赤松農相の解任決議案の提出もふくめ、しっかりと政府・民主党の責任を追及します。

自民党は参議院岐阜選挙区で渡辺猛之さんを公認いたしました。

42歳の若さで岐阜県議会4期生の実績をもつ自民党の再生を任せられるホープです。

松下政経塾出身の現場主義を叩き込んだ渡辺さんの政治理念は「政治は弱者を助けるためにあるもの!真面目にひたむきに頑張る人が報われるために存在しなければならない!」と訴えます。自民党は自信をもって渡辺猛之さんを公認いたしました。武藤ようじも全力で参議院選を戦っていく覚悟です!

近況活動報告

毎週月曜日朝7時から
各務原市や瑞穂市内で
自民党の街頭演説

4月

- 1日 航空自衛隊観桜会
- 4日 各務原カラオケ研究会発表会
- 8日 国想う在野議員の会発表会
- 18日 羽島小熊戦没者慰霊祭
- 19日 各務原傷痍軍人・妻の会総会

- 22日 関「中の保農園」開園式

- 25日 各務原明社総会

5月

- 9日 岐阜地区障害者体育大会
- 13日 各務原手をつなぐ育成会総会
- 18日 防衛協会各務原支部代議員総会



5月3日本家の鶏沼西町を中心に歴史街づくり街道計画によって整備された町屋館をつかい男の茶の湯初茶会開催。地域の方々の積極的な交流がまたひとつスタートしました。私も茶道の道へ足を踏み入れました。



自治会総会シーズン、各地で真剣に地域に取組む皆さんの熱意に心から感謝と敬意を申し上げます。私も今年は各務原町の体育委員を仰せ付けられました。



4月28日のサンフランシスコ講和条約発効日を、我が国の独立記念日制定へ向けて活動する議員連盟「伝統と創造の会」総会を靖国神社で開催。英霊を参拝。



京都大IPS研究所がオープン。開所式典に列席。世界の医療を変える山中教授にエールを贈ります。



4月14日為公会パーティーが開催。自民党再生に期待する1500名以上の予想を上回る来場者が応援に駆けつけていただきました。

【自民党員加入のお願い!】

党員の方には、これまで総裁選挙の投票資格がありましたが、今後は加えて衆参国政選挙の予備選挙の投票資格も加わります。また研修会ツアーや講演会など企画していきます。

【私の政治姿勢】

- ・ 自己利益や保身を考えず、公僕として仕えます。
- ・ 国民の目線で、現場を重視した政治活動を実践します。
- ・ 国民に信頼される政治へ、説明責任を果たします。
- ・ 国家国益を守り、明るく健やかな社会形成に全力を尽くします。
- ・ 民間代表として経済活性化に取り組みます。

武藤ようじプロフィール▶ 昭和30年岐阜生まれ/慶応大商学部卒/富士フィルム在籍後、岐阜で家業に入る。平成4年FM名古屋(非)役員就任/地域活動として岐阜青年会議所、岐阜エトスロータリークラブ2000年会長、経済同友会、岐阜商工会議所など/平成17年44回衆議院選にて自民党公認、初当選。平成21年45回選挙で落選、11月第三選挙区支部長現在に至る▷衆議院在職中は経済産業、法務、災害対策委員会などに在籍。党内では教育、安全保障問題や障害者対策、雇用問題等幅広く力を入れる。